

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
健康相談事業	499	健康相談事業	01	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	04	04	衛生費
担当部課名		阿山支所 健康福祉課	01	01	保健衛生費
作成者氏名	森下 泰成	連絡先	01	01	保健衛生総務費
		43-9711	102	102	保健事業
			03	03	健康相談事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	40歳以上の市民	自らの健康を自らが管理できるようになる。
本年度事業内容	健康問題に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い正しい知識の普及を図る。 各地区における健康相談の開催 個別相談(電話、面接)	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等	老人保健法	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	144	138	138
需用費	113	108	108
役務費	31	30	30
その他			
合計(A+B)	1,584	1,578	1,578
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	100	92	
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,484	1,486	1,578
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
健康相談事業経費	千円	144	138	138			
健康相談件数	件	911	800	800			
健康相談実施回数	回	113	100	100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
健康相談件数	各地区での相談件数および来所件数とする	件	911 目標 ()	800	800
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

老人保健事業対象事業であるが、平成18年度から65歳以上は介護保険法による介護予防事業へ移行し、対象が40歳から64歳までとなる
--

評価	必要性	4	介護予防の推進を図るために必要	総合評価
	有効性	3		B
	達成度	2		
	効率性	3		